

ベガルタ仙台レディース 後援会通信

NO. 8 [2014. 8]

編集・発行/ベガルタ仙台レディース後援会

1. 今年も行いました、七夕企画！

ベガルタ仙台レディース後援会と市民後援会が一緒にした七夕飾りの製作、飾り付けが昨年に続いて行われました。

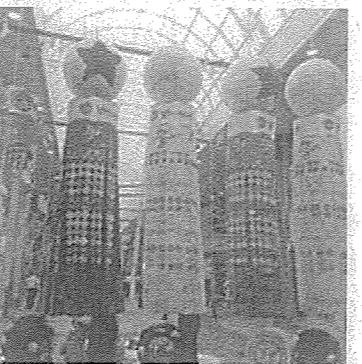
使用した短冊は、昨年の仙台七夕まつりの竹を原料として作られた「竹紙」です。仙台七夕の竹がリユースされ、今年も七夕を彩る一とも素敵なことです。

6月28日からのレディースのホームゲーム3試合で、来場した皆さんにご協力いただいて集まった短冊は168枚になりました。

吹き流しへの飾り付け作業では、デザイン画に基づいて、一気に作業開始です。楽しみながらも、皆、次第に無口になりました。ほぼ1日かかりの作業となりました。

いよいよ仙台七夕開幕の8月6日早朝、クリスロードの常陽銀行前に飾り付けを行いました。七つ飾りには、トップチームとレディースの選手、監督、スタッフの願い事も飾られ、とても圧巻でした。

たくさんの願いがこもった短冊。選手たち、そして皆さんの願い事がかないますように…。



2. ベガルタ仙台レディース後援会入会のご案内

♡ ♡ ♡ 皆さんの入会で選手支援の輪を広げましょう ♡ ♡ ♡

私たちベガルタ仙台レディース後援会は、ベガルタ仙台レディースを応援し、さまざまな支援活動を通してスポーツ文化振興及び地域、社会の発展に寄与することを目的として設立いたしました。ベガルタ仙台レディース後援会は会員一人ひとりがつくりあげる組織です。チームを宮城を元気にしてくれるチームの活躍に感謝し、ともに応援しましょう。あなたの入会をお待ちしております。

ホームゲーム会場の後援会ブースで受付をしております。

●入会金 3,000円（初回のみ） ●年会費 1口 2,000円（何口でも）

●入会特典 後援会オリジナルTシャツ

★入会時は入会金と年会費を併せた金額をお支払いください。（更新は年会費のみ）

★2014年度会期は2015年1月31日までです。

★入会時に会員証をお渡しいたします。

特集 ふだん着の織姫たち…その4

おの 小野 ひとみ 瞳 選手 (25歳)

=東北放送（株）勤務=

●スタジオのセットに感動●

「ずっと見ていた番組の制作に自分が関わるとは、思ってもいませんでした。スタジオのセットを見た時は感動しました」。東北放送の朝のテレビ情報番組「ウォッチン！みやぎ」。フロアディレクター（FD）として、火曜のスポーツコーナーでスタジオ作業を担当する。「その日は4時半ごろ起きて、5時半には出社します。だいぶ慣れましたが、初めは遅刻が心配で、2時、3時に目が覚めたりしました」と振り返る。

生放送。ミスのできない緊張感は半端ではない。「手書きボードに誤字脱字があったり、進行の順番を間違えたりしたこともありました」と打ち明ける。楽しいのが編集作業。「カメラマンさんが撮ってきた映像をつないで1分ぐらいの長さにまとめるんですが、自分で面白くすることができます」と目を輝かせる。

FDの仕事はほかにも、事前のリサーチなど多岐にわたる。「七夕とか『おめざフェア』の中継にスタッフとして入ることもあります」。数日に一度、ホームページにある「ウォッchin! 田んぼ」「ウォッchin! 畑」の日誌を更新したりもする。

マスコミの仕事に携わって、自分を客観的に見つめるよう。「試合や練習の後にインタビューを受ける時、言葉を考えて、意識して話すようになりました。聞かれたことにちゃんと答えられているかなと気を付けています」

●料理は一から手作りです●

料理が好き。時間がある時はレシピを探してきて、凝ったものを作る。「『素』は使わず、たとえばマーボ豆腐なら、ひき肉を炒めて、豆板醤を入れて…と、一から自分で作って、思いつき食べます」とにっこり。

「ふだん着の織姫たち」に今回登場するのは、FWの小野瞳選手（背番号17）。仙台生まれの松島育ちと、チーム内では数少ない「地元選手」の一人です。

取材現場から自分見つめる

休みの日は家にあまりいないそうだ。「買い物に行ったり、パワースポットに出掛けて癒やされたり。自分で運転して秋保大滝とか中尊寺に行きました」。ファンションの好みはシンプルで落ち着いた色。「シュッと見えたらいいな。それと、シャツが好きですね」と言うあたりは分かる気がする。

昨シーズンまでのMFから今季コンバートされたFWは「やっていて楽しい」ポジション。エキサイティングシリーズは下位リーグでの戦いとなつたが、「生半可な気持ちでは残留争いに巻き込まれてしまいます。みんなで困難をもう一越えしないと。がむしゃらにあって来年につなげたい」と次をしっかりと見据えている。



＜応援しています!!＞

●挑んでいる姿、カッコいい●

すごく「出来る人」で頼もしい。そして、明るく笑顔いっぱい、話していてとてもリラックスできます。暑い中でも雨の中でもサッカーの練習があって、仕事で朝が早いのに頑張ってるなあと思います。試合に挑んでいる姿、カッコいいですね。

（「ウォッchin! みやぎ」ディレクターの青木稔恵さん）

イラスト：K.Honma